

3月 総領事報告

3月も過ぎ、ようやく春めいた日が多くなって参りました。オンタリオ州当局は3月21日より一部の施設等を除きマスク着用義務を撤廃いたしました。丸2年に及ぶ新型コロナウイルスをめぐる規制は、大きな転換点を迎つつあります。新型コロナウイルスは一体どのような脅威なのか、科学的に全て明らかになったとは言えないとは思いますが、必要な警戒はとりつつも通常の日常を取り戻しつつあることを素直に喜びたいと思います。カナダから日本への入国に際しても、ワクチン接種済みであり、PCR検査等で陰性が証明されるなどすれば、いわゆる待機の必要はなくなっております。

なお、領事館の窓口の受付は、当面予約制を継続いたします。窓口の対応は、領事メールやウェブサイトなどでお知らせいたします。今後も在留邦人の皆様、オンタリオ州の皆様に迅速で的確な情報提供を心がけて参ります。

コロナ関係の規制は撤廃されつつありますが、ウクライナ情勢を始め、サプライチェーンの問題、また、ガソリンや食料品の価格を始めとするインフレの懸念など生活上、社会経済上の不確定要素の多い年となっております。領事館としても必要な情報や支援を可能な限り行って参ります。

今月は間もなく咲き始めるであろう、オンタリオにおける桜にまつわる話題や当館の取り組みについてお知らせしたいと思います。

領事館は昨年秋に、桜をテーマとした俳句投稿企画「桜俳句チャレンジ」を実施いたしました。250を超える俳句がオンタリオ州のみならず世界各地から寄せられました。応募していただいた皆様、まことにありがとうございます。当館は、22日のドズウェル副総督の俳句を皮切りに、これより桜が見頃になるであろう、4月末まで順次、投稿して頂いた俳句を当館のSNSに掲載して参ります。引き続きどうぞご期待ください。

本年は、2000年から2012年にかけて桜委員会(領事館や邦人関係者などから構成)が植樹した、3082本の桜プロジェクトの事業が完了してから10周年に当たります。これらを記念して様々な行事を企画していきたいと思っております。(これまでのさくらプロジェクトの取り組みはこちらをご覧ください。 <https://www.toronto.ca.emb-japan.go.jp/english/sakura/main.html>)

オンタリオ州の日系企業、カナダ企業の皆様方から、春先の桜をテーマとして各種プロモーション、プロジェクトを実施しようとの動きがございます。以下にその一例をご紹介します。

企業別プロジェクト一覧 順不同 五十音順

実施予定企業	
Izumi Sake Brewery	4月30日にディストラリー地区店舗パティオにて、サクライベントを検討中。
The Japanese Paper Place	サクラをモチーフにした和紙デザイン” Sakura Sakura” オンライン審査展示会を実施。
Subaru Canada	サクラをモチーフにした広告を全国展開。参加式サクラクイズイベントの実施予定。
Fujifilm Canada	4月～5月にかけてオンライン SAKURA 写真コンテストを実施予定。
MUJI Canada	4月24日に MUJI Atrium 店 e にてサクラフェスティバルを実施予定。
UNIQLO Canada	トロント市内の店舗にて商品へのサクラプリントの実施を検討中。



日系カナダ人の皆様や日本人の先輩方がと植樹されてきた、オンタリオ州における桜はカナダと日本の関係を象徴する貴重な財産だと思います。桜は日本文化の象徴の1つであり、毎年春に長い冬の終わりを告げ、再生や新たな出会いなども象徴する存在でありましょう。こ

れから毎年、春先に桜の季節となれば皆様の活動が活発になるとともに、日カナダ関係、日
オンタリオ州関係を思い起こす良い機会となることを願っております。(終わり)

